

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場会社名 ヨシコン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5280 URL <http://www.yoshicon.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田立志  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 吉田尚洋 (TEL) 054-205-6363  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	8,342	13.7	1,315	102.1	1,314	93.4	841	96.3
28年3月期第2四半期	7,337	10.5	651	△2.0	679	1.2	428	△0.9

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 844百万円(101.8%) 28年3月期第2四半期 418百万円(△10.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	116.20	—
28年3月期第2四半期	57.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	27,792	14,791	53.2
28年3月期	26,810	14,216	53.0

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 14,786百万円 28年3月期 14,211百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	24.00	24.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	30.7	3,500	68.4	3,500	64.7	2,050	21.5	286.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

なお、平成28年9月28日付でヤマナカ株式会社の全株式を取得し、連結の範囲に含めております。また、平成28年9月29日付で山中缶詰株式会社に名称変更しております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	8,030,248株	28年3月期	8,030,248株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	809,106株	28年3月期	729,871株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	7,243,775株	28年3月期2Q	7,417,524株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種経済・金融政策に手詰まり感はでてきたものの企業収益は堅調に推移し、雇用状況も安定しており、緩やかな回復基調が継続しました。一方で、アジア新興国の景気減速懸念や英国の欧州連合離脱問題など景気の下振れリスクが見られ、先行きに対する不透明感が広がりました。

当社グループが属する不動産業界では、住宅取得意欲は底堅く感じられ、企業の設備投資意欲も安定した状況で推移しました。このような環境下にあつて、当社グループの不動産事業分野では、当期引渡予定の新規分譲マンションや分譲宅地などの販売に着手し、購入者メリットを企画提案する企業誘致活動を積極的に推進してまいりました。

また、建設土木業界に属する環境事業分野では、営業エリアを拡大しながら建築部材の受注活動を強化推進してまいりました。このような中、一部建築部材の出荷も本格化されました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は83億42百万円（前年同四半期比13.7%増）、営業利益は13億15百万円（前年同四半期比102.1%増）、経常利益は13億14百万円（前年同四半期比93.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億41百万円（前年同四半期比96.3%増）となり、増収増益となりました。なお、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益のすべてにおいて過去最高を更新しました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①レジデンス事業

レジデンス事業におきましては、駿東郡長泉町内の新規分譲マンションや在庫分譲マンションの引渡しが行われたものの、当期引渡予定の新規分譲マンションの販売費がかさみ、減収減益となりました。

この結果、売上高は15億11百万円（前年同四半期比32.9%減）、セグメント利益(営業利益)は35百万円（前年同四半期比87.7%減）となりました。

#### ②不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、太陽光発電関連製品の販売や富士市の賃貸収益物件や島田市、静岡市及び焼津市の商・工業施設用地の引渡しが行われ、大幅な増収増益となりました。

この結果、売上高は34億97百万円（前年同四半期比68.8%増）、セグメント利益(営業利益)は12億9百万円（前年同四半期比182.4%増）となりました。

#### ③賃貸・管理等事業

賃貸・管理等事業におきましては、賃貸収益物件の売却に伴う賃貸収入や売電収入の減少により減収減益となりました。

この結果、売上高は9億62百万円（前年同四半期比13.8%減）、セグメント利益(営業利益)は2億20百万円（前年同四半期比12.0%減）となりました。

#### ④マテリアル事業

マテリアル事業におきましては、土木部材の販売が減少しましたが、建築部材や商品売上が増加したことにより、増収増益となりました。

この結果、売上高は22億76百万円（前年同四半期比25.6%増）、セグメント利益(営業利益)は38百万円（前年同四半期は1億53百万円セグメント損失）となりました。

#### ⑤その他

その他事業におきましては、飲食店の新規開店により売上高が増加しましたが、開店に伴う初期費用などがかさみ増収減益となりました。

この結果、売上高は94百万円（前年同四半期比12.2%増）、セグメント利益(営業利益)は4百万円（前年同四半期比78.6%減）となりました。

なお、記載金額には消費税等は含まれておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は277億92百万円（前連結会計年度比3.7%増）となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金や販売用不動産、未成工事支出金が増加したことにより、227億40百万円（前連結会計年度比3.6%増）となりました。固定資産は土地などの増加により、50億51百万円（前連結会計年度比3.7%増）となりました。

### (負債)

流動負債は、1年内返済予定の長期借入金や未払法人税等が減少したものの、短期借入金などが増加したため、112億23百万円（前連結会計年度比16.1%増）となりました。固定負債は、長期借入金の減少などにより、17億76百万円（前連結会計年度比39.4%減）となりました。

### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は147億91百万円（前連結会計年度比4.1%増）となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金の増加などによるものであります。

### (自己資本比率)

当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は53.2%（前連結会計年度比0.2ポイント増）となりました。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、11億57百万円（前年同四半期比10.0%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益（13億4百万円）や減価償却費（93百万円）、未払金の増加（2億50百万円）、前受金の増加（1億74百万円）などによる資金調達に対し、販売用不動産の取得などによるたな卸資産の増加（△2億89百万円）、売上債権の増加（△3億22百万円）、法人税等の支払（△7億79百万円）、役員賞与引当金の減少（△1億円）などにより支出した結果、営業活動により得られた資金は1億76百万円（前年同四半期は86億18百万円の支出）となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資有価証券の売却（78百万円）などによる資金調達に対し、固定資産の取得（△3億35百万円）により支出した結果、投資活動により支出した資金は2億53百万円（前年同四半期は1億9百万円の収入）となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の純増（20億17百万円）による資金調達に対し、長期借入金の返済（△15億12百万円）や配当金の支払（△1億74百万円）などにより支出した結果、財務活動により得られた資金は2億27百万円（前年同四半期は68億31百万円の収入）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年3月期の業績予想について、現時点では、平成28年4月28日公表の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,306,899	1,457,440
受取手形及び売掛金	958,171	1,275,242
商品及び製品	1,311,641	605,431
仕掛品	4,407	6,397
原材料及び貯蔵品	30,368	41,105
販売用不動産	17,982,806	18,539,514
未成工事支出金	49,047	379,759
その他	306,371	443,733
貸倒引当金	△8,187	△7,900
流動資産合計	21,941,525	22,740,724
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,214,813	1,217,081
土地	2,232,202	2,461,934
その他(純額)	435,194	408,384
有形固定資産合計	3,882,210	4,087,399
無形固定資産	72,031	64,837
投資その他の資産		
その他	980,211	969,811
貸倒引当金	△65,450	△70,650
投資その他の資産合計	914,761	899,160
固定資産合計	4,869,003	5,051,397
資産合計	26,810,528	27,792,122
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	763,493	715,377
短期借入金	6,410,650	8,427,750
1年内返済予定の長期借入金	865,281	336,729
未払法人税等	816,965	637,117
賞与引当金	51,020	50,262
役員賞与引当金	100,000	—
その他	656,231	1,056,367
流動負債合計	9,663,642	11,223,602
固定負債		
長期借入金	1,937,824	954,168
退職給付に係る負債	32,819	30,667
資産除去債務	10,026	10,154
その他	950,093	781,621
固定負債合計	2,930,763	1,776,611
負債合計	12,594,405	13,000,214

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,468,687	3,468,687
利益剰余金	11,021,407	11,687,957
自己株式	△384,510	△477,986
株主資本合計	14,205,584	14,778,658
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,229	9,155
繰延ヘッジ損益	△6,196	△1,123
その他の包括利益累計額合計	6,032	8,032
非支配株主持分	4,505	5,216
純資産合計	14,216,123	14,791,908
負債純資産合計	26,810,528	27,792,122



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	7,337,328	8,342,750
売上原価	5,778,083	6,072,614
売上総利益	1,559,244	2,270,136
販売費及び一般管理費	908,120	954,527
営業利益	651,124	1,315,608
営業外収益		
受取利息	1,888	185
受取配当金	5,459	7,326
仕入割引	11,418	11,741
匿名組合投資利益	25,443	21,769
受取手数料	2,409	2,902
その他	17,300	11,934
営業外収益合計	63,919	55,859
営業外費用		
支払利息	31,420	30,908
その他	3,781	25,834
営業外費用合計	35,201	56,742
経常利益	679,841	1,314,725
固定資産売却益	—	97
投資有価証券売却益	2,246	—
特別利益合計	2,246	97
特別損失		
固定資産除却損	14,305	10,116
特別損失合計	14,305	10,116
税金等調整前四半期純利益	667,782	1,304,706
法人税、住民税及び事業税	211,913	644,619
法人税等調整額	26,765	△182,383
法人税等合計	238,678	462,235
四半期純利益	429,103	842,470
非支配株主に帰属する四半期純利益	329	711
親会社株主に帰属する四半期純利益	428,774	841,758

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	429,103	842,470
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,263	△3,073
繰延ヘッジ損益	693	5,073
その他の包括利益合計	△10,570	1,999
四半期包括利益	418,533	844,470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	418,204	843,758
非支配株主に係る四半期包括利益	329	711

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	667,782	1,304,706
減価償却費	145,346	93,472
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△634	4,912
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,031	△758
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△79,500	△100,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,581	△2,151
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,246	—
匿名組合投資損益(△は益)	△25,443	△21,769
受取利息及び受取配当金	△7,347	△7,512
支払利息	31,420	30,908
固定資産売却損益(△は益)	—	△97
固定資産除却損	14,305	10,116
売上債権の増減額(△は増加)	91,593	△322,321
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,934,970	△289,582
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,513,133	△48,116
未払金の増減額(△は減少)	△421,710	250,072
未払消費税等の増減額(△は減少)	△126,418	△54,402
前受金の増減額(△は減少)	99,068	174,682
預り金の増減額(△は減少)	31,968	60,105
その他	314,854	△103,480
小計	△7,716,617	978,786
利息及び配当金の受取額	19,529	7,490
利息の支払額	△34,668	△31,031
法人税等の支払額	△886,903	△779,179
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,618,660	176,065
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	201,000	1,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△100
固定資産の取得による支出	△124,937	△335,156
固定資産の売却による収入	—	97
投資有価証券の取得による支出	△33,611	—
投資有価証券の売却による収入	35,858	78,000
貸付金の回収による収入	18,104	93
その他	12,662	2,539
投資活動によるキャッシュ・フロー	109,075	△253,527
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	6,573,102	2,017,100
長期借入れによる収入	720,000	—
長期借入金の返済による支出	△214,226	△1,512,208
リース債務の返済による支出	△84,081	△8,694
自己株式の取得による支出	△15,020	△93,475
配当金の支払額	△148,175	△174,818
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,831,599	227,902
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,677,985	150,441
現金及び現金同等物の期首残高	2,963,978	1,006,899
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	100
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,285,993	1,157,440

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,252,440	2,071,830	1,116,765	1,811,817	7,252,853	84,475	7,337,328
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	6,033	—	6,033	81,012	87,045
計	2,252,440	2,071,830	1,122,799	1,811,817	7,258,886	165,487	7,424,374
セグメント利益又は損失(△)	290,019	428,362	250,305	△153,865	814,821	22,631	837,452

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	814,821
「その他」の区分の利益	22,631
セグメント間取引消去	246
全社費用(注)	△186,575
四半期連結損益計算書の営業利益	651,124

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,511,891	3,497,867	962,098	2,276,142	8,248,000	94,750	8,342,750
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	4,550	—	4,550	151,324	155,875
計	1,511,891	3,497,867	966,649	2,276,142	8,252,551	246,074	8,498,625
セグメント利益	35,657	1,209,856	220,214	38,132	1,503,859	4,841	1,508,701

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,503,859
「その他」の区分の利益	4,841
セグメント間取引消去	2,548
全社費用(注)	△195,640
四半期連結損益計算書の営業利益	1,315,608

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。